

雪氷の生態学（19）

寒冷地に形成される泥炭地生態系の構造と機能に関する研究

2025年12月19日（金曜日） 北海道大学 低温科学研究所 研究棟2階会議室

10:00 「開会のあいさつ」 野原精一（福島県尾瀬保護調査会）

10:05 「尾瀬国立公園における魚類相の分布2～AIと環境DNA分析による尾瀬沼地域の調査結果～」

亀山哲, 今藤夏子, 中嶋信美, 松崎慎一郎（国立環境研究所）

10:25 「尾瀬ヶ原下田代の泥炭地構造と地下水の挙動」

野原精一（福島県尾瀬保護調査会）, 村田智吉（国立環境研究所）, 千賀有希子（東邦大学）, 福原晴夫（河北潟研究所）

10:45 「尾瀬ヶ原の浅い池塘の課題－その2－指紋状タイプはなぜ維持されているのか－」

福原晴夫（河北潟湖沼研究所）, 野原精一（福島県尾瀬保護調査会）

11:05 「サロベツ湿原の湿地構成メカニズム」

岡田操（岡田技術士事務所）

11:25 「尾瀬ヶ原に堆積する火山テフラの分布とその地形特性との関係」

村田智吉（国立環境研究所）, 野原精一（福島県尾瀬保護調査会）

11:45 －昼食・休憩－

13:15 「アカシボ構成微生物の分離培養」

久保響子（鶴岡工業高等専門学校）

13:35 「アカシボ（鉄酸化物）を代謝するGeobacter-like bacteria」

梅澤和寛（静岡県立大学）

13:55 「標高が異なる泥炭湿原における太陽光分解を介した温室効果ガス放出（CO₂, CH₄, CO）」

渡邊健介, 千賀有希子（東邦大学）

14:15 「阿寒湖の溶存メタン動態」

土屋健司, 高津文人, 三浦真吾, 今藤夏子, 角谷拓（国立環境研究所）, 尾山洋一（釧路市教育委員会）

14:35 －休憩－

14:55 「融雪剤が北海道に生息するサンショウウオ類の卵の孵化に与える影響」

照井滋晴（NPO, 環境把握推進ネットワーク－PEG）

15:15 「河口域における湿原由来DOMの塩分凝集－バクテリアの作用はあるか？－」

柴田陽（東邦大学）, 土屋健司（国立環境研究所）, 千賀有希子（東邦大学）

15:35 「湿地を表わす多様な言葉：《湿原》はいつごろから使われているのか？近隣国事情もふまえて」

岩熊敏夫（北海道大学）

15:55 －休憩－

＜問い合わせ＞

研究集会代表：千賀有希子（東邦大学）,

世話人：福井学（北海道大学・低温科学研究所）

my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp

16:15 総合討論

17:00 「閉会のあいさつ」 野原精一

18:30 懇親会